

美東総合支所庁舎等複合施設に関する 市民ワークショップニュース

No.3

2022.5.26

第3回市民ワークショップを開催しました

※ワークショップとは、グループに分かれて意見やアイデアを出し合い、考えをまとめていく話し合いの手法のことです。

美東総合支所庁舎等複合施設の整備に向け、これまでワークショップの開催をはじめ住民の皆さんとともに検討を重ね、令和2年1月に基本設計を策定しました。

昨年度に引き続き、今年度の市民ワークショップでは、特に課題となっている「交通・買物・通院」「子ども・子育て」「施設・情報・災害・ICT」の3つのテーマについて、話し合いを深めていきます。

2月に予定していた第3回ワークショップを延期したため、今回は昨年12月以来、約4か月ぶりの開催となりました。第2回に引き続き、テーマ別の部会に分かれ、各グループリーダーを中心としてテーマに関する話し合いを行いました。久しぶりに顔を合わせた皆さんもすぐに打ち解け、各グループともに、それぞれのテーマに沿った議論で盛り上がりを見せていました。

また、実施設計に向けて、市からの具体的な質問項目についても、意見を出し合っていました。

4回目以降からの参加も大歓迎です。たくさんの皆さんのご参加をお待ちしています。

◆第3回(4月26日)の様子

「交通・買物・通院」部会



「子ども・子育て」部会



「施設・情報・災害・ICT」部会



最後に、各グループリーダーが部会で出てきた意見を発表しました

◆グループワークでの話し合いの内容

交通・買物・通院

複合施設周辺の移動について話しました

- ・大田地区内の公的機関、スーパー、病院、ドラッグストア等に、部会メンバーがそれぞれどれくらいの頻度で行くかを、前回に引き続きさらに細かく検討した。
- ・まちなかの道は使いづらい。一方で大田地区に長く住む人にとっては愛着のある道。
- ・大田地区以外の住民は、一度に複数の目的地に行くことが多い。
- ・大田地区内の目的地へ行く時は、新複合施設を中心として、県道と美東保健福祉センター前の道路を結ぶ外周の道路、中心部の商店街のある道路を通行することが多いことが分かった。2つの道路を運行する公共交通機関があれば、大田地区内を移動しやすくなる。
- ・公共交通機関のために、待合の椅子・ベンチ、大田地区外の住民用に駐車場があったらよい。

交通・買い物・通院部会



子ども・子育て

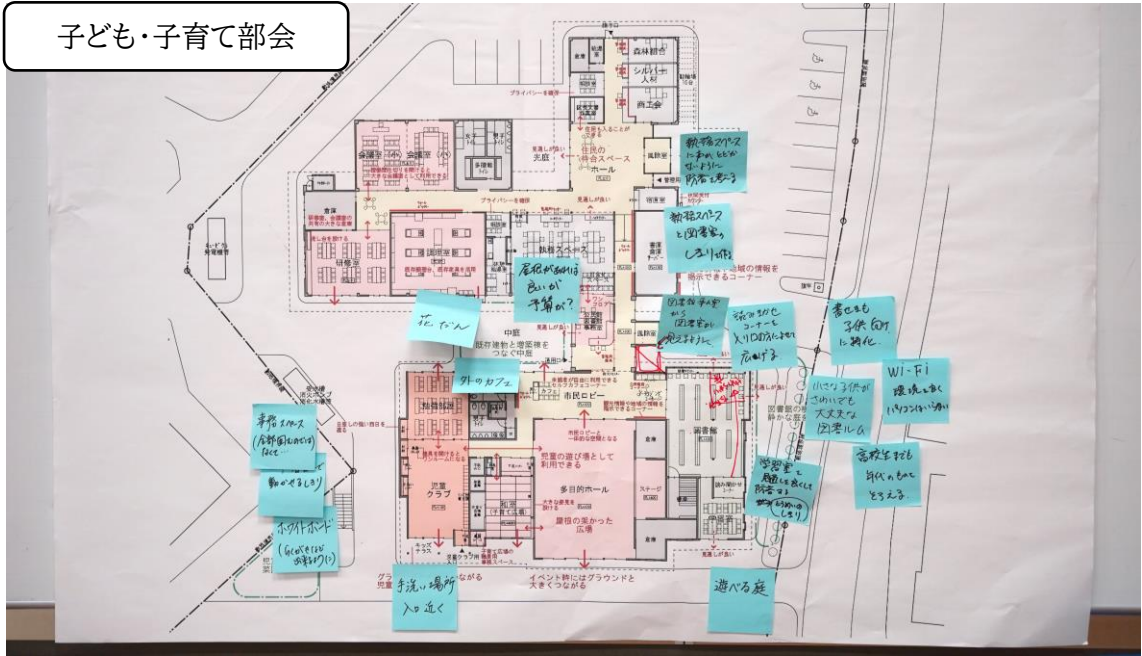
子ども・子育てから見た施設（主に図書館）の使い方について話しました

- ・子どもが声を出してもいい図書館、親子で行ける図書館というコンセプトを、特色として打ち出したらどうか。図書館では静かにしないといけないから入りづらいという親子も多いと思う。
- ・美東の複合施設は子ども・子育てに特化して、増築部分は子どもがのびのびと過ごせるスペースにしてはどうか。ただし、読み聞かせコーナー、学習室などの防音対策等は必要。
- ・図書館の読み聞かせコーナーは、入口に近いほうへ移動し、もっと広くしてはどうか。
- ・他の図書館にはない特色のある子ども向け(高校生まで)の本を揃えてほしい。
- ・学校でタブレットを配布されるので、図書館備え付けのパソコンは不要。Wi-Fiは必須。
- ・図書館の入口は、仕切りの建具がいるのでは。

(その他)

- ・中庭は、花壇をつくり、セルフカフェコーナーを外でも利用できるようにして交流スペースに。
- ・中庭に屋根があるとよいのでは。

子ども・子育て部会



施設・情報・ICT・災害

施設（主に図書館）に対する意見・要望等について話しました

- ・前回、多目的ホールにステージは必要との意見を出したが、今回考え直し、ステージを無くして広く使ったほうが良いだろうとの意見にまとまった。
 - ・図書館で子育て相談ができるとうい。併せて子育て関連の本を充実させてほしい。
 - ・学習室や読書カウンターには電源コンセントが必要。LEDの電気スタンドがあると良い。
 - ・雑誌が色々そろっていると、来館者が増えるのでは。ブラウジングコーナーを広くしてはどうか。
 - ・図書館は夕方遅い時間まで利用できるようにして欲しい。
 - ・書棚の間に座って読書ができるようにベンチ等が欲しい。中庭で本が読めるようにして欲しい。
 - ・読み聞かせコーナーは、隅の方がよいのでは。防水の畳を使用して欲しい。
 - ・本の検索や、視聴ができるPCを設置して欲しい。
- (その他)
- ・足にやさしい素材を使ったランニング・ウォーキングコースを周囲につくってほしい。
 - ・会議室、研修室に手洗い場がある。

施設・情報・ICT・災害部会



◆実施設計に関する質問と参加者からの意見

○総合支所の受付カウンターとは別に、申請書などの記載台があったほうがいいか？

→来客が多くなければ、今までどおりでいいのでは。

→試験的に記載台を導入してみてもいいのではないか。

○多目的ホールにステージは必要か？

→使う機会は少ないので必要ないのではないか。

→ステージを無くしてホールを広く使うほうが良い。必要な場合は、仮設ステージで対応。

○中庭について

→外のカフェスペースに。図書館の本を読めるように。

○植栽などは必要か

→施設周辺が緑豊かな環境なので、維持管理の大変さを考えると不要だろう。

<図書館に関して>

○書架の量と配置、各スペースのバランス

→読み聞かせコーナーは入口に近い場所にしたいほうが、外から見えて入りやすい。

→学習室と読み聞かせコーナーを逆にしたほうがいい。(上記と異なる意見)

→書架の間に、座って本を読めるベンチがほしい。

○カウンターのつくり方

→図書館専用の職員が配置されるかどうかによって違ってくるのではないか。

→子どもが探したい本を検索できるカウンターが必要。

○閲覧コーナー、ブラウジングスペース(図書館入口の雑誌等を読めるスペース)

→図書館入口は、余計な物を置かずにベビーカーなどを通りやすくするほうがよい。

→雑誌の種類は多いほうがよい。(上記と異なる意見)

美東総合支所庁舎等複合施設に関する

第4回市民ワークショップのお知らせ

日時:令和4年6月23日(木) 18:30~

場所:美東保健福祉センター

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により延期にする場合があります。

<第4回の内容>

- ① 交通・買物・通院(交通に関する具体的な検討)
 - ② 子ども・子育て(子ども・子育てに特徴を持たした具体案の検討)
 - ③ 施設・情報・ITC・災害(災害・情報・ICTに関する検討)
- 上記①②③のテーマごとの部会に分かれて、話し合いを行います。

【問合せ先】

美祢市総務企画部

美東総合支所 総合窓口班

TEL 08396-2-5000

FAX 08396-2-5111

Mail m-sogomadoguchi@city.mine.lg.jp

申し込み不要
どなたでも参加OK

途中からでも
参加できます!